

# ファイナンシャル・ウェルビーイング

## お金について学ぶことで、あらゆる人が自由に、自分の人生を選択できる世界へ

成年年齢の引き下げや人生100年時代の到来を背景として、金融・経済教育の必要性は増しています。金融リテラシーの向上は、人々の資産形成や生活水準に寄与し、健全な資本市場や適切な資金循環につながると考えています。

野村グループでは、1990年代から20年以上にわたり、小学生から大人まで幅広い世代に金融・経済教育

を提供してきました。2022年4月にはその機能を集約・強化することを目的として、「ファイナンシャル・ウェルビーイング室」を新設しました。野村証券国内店舗においては、部店長を責任者とする「ファイナンシャル・ウェルビーイング推進チーム」を設置し、出張授業やセミナーを中心とした「お金」に関する学びの場を、地域特性に応じて多様な受講者層に提供しています。

### 社会を見る目を養う

中学生・高校生・大学生向けの金融・経済学習コンテスト。3～5名でチームを組み、自分たちの興味があることや課題だと感じていることをテーマとして設定。そのテーマに沿って株式銘柄を選び、その過程をレポートにまとめて内容を競います。今年で23回目の開催となりますが、第1回から連続して特別協賛しています。これまでに延べ138,000名もの学生が参加しています。



### 表彰事例

当社が提供する金融・経済教育コンテンツが各団体より表彰されました。

学習教材『街のTシャツ屋さん』『人生を輝かせるお金のリテラシー』が(公財)消費者教育支援センター主催消費者教育教材資料表彰2022にて優秀賞を受賞。



出張授業『野村まなぼう教室』が第3回日本子育て支援大賞を受賞。(一般社団法人日本子育て支援協会主催)



1990年代から継続する金融・経済教育の取り組み

### これまでの取り組みのご紹介

- 90年代～ 日経STOCKリーグ (中・高・大学生のための金融・経済学習コンテスト)
- 2000 大学向け寄附講座開始
- 2001 社会人向け証券学習講座開始
- 2004 中学生向け教材提供開始
- 2006 小学生向け教材・出張授業提供開始
- 2008 職場体験中・高生向け出張授業開始
- 2011 新教材開発 文科省土曜日授業参加
- 2014 親子セミナープログラム提供開始
- 2016 東京2020公認プログラム認定
- 2017 野村金融アカデミー開講
- 2018 リモート授業開始 金融アカデミーオンデマンド開始
- 2020 高校新指導要領対応教材提供開始
- 2021

日経STOCKリーグ参加者

13万8千人

※2021年度までの全22回の累計参加者数

寄附講座・出張授業

延べ5千校

出張授業等受講者数

94万8千人

※2022年3月期の数字

オリジナル教材提供数

延べ107万5千冊

※2022年3月期の数字